

広報

らゆうおう

2004

4月

No.104

それぞれの巣立ちのとき



~~~~~ もくじ ~~~~~

所信表明.....	2	社協だより.....	13
施設紹介.....	7	みんなの広場.....	14
町の話あれこれ.....	10	お知らせ.....	16

3月15日、町総合体育館で中央中学校の卒業式がありました。式終了後、在校生に見送られながら、卒業生が退場していく場面です（関連記事は11ページに掲載）。

平成十六年度の

所信表明



中央町長
長 嶺 興 也

新しい生活に希望を持って進んで行く人、人生の一区切りをつけて職場を去って行く人、それぞれが日本の国を今から背負い、また、背負ってきた人々がいる、そんなことを回想する季節が三月だなあと思うことでございます。皆様には、公私ご多用の中でしたが、三月定例議会を招集しましたところ、全員が応召いただき、御礼を申し上げます。今議会はご案内のとおり、十六年度の中央町の予算を決定していたくわけでありませんが、各自治体は財政的に非

常に不安を抱えているのが現状であり、国、県、市町村と予算を計上するのに四苦八苦している状況にあります。

補助金を減らし、税源を国から地方に移す、国・地方財政の三位一体の改革も私どもの様な過疎自治体には何の恩恵も無く、ただ一方的に交付税を減額し、臨時財政対策債も同じ様に扱ってきております。自分達で工夫しなさいと言う事でしょうが、地方自治体程、工夫して来ているのが理解されていない、そんな気がしております。「国敗れて山河あり」と言いますが、大会を背負って来た人達は、おしなべて地方から出て行った人達なのです。その人達が、人生の四分の三を終わって、ふるさとを訪ねた時、「俺の生まれ育った所は、こんなに素晴らしい所だったんだ」と思っ

て頂けるそんな町を残していかなければと思っております。その為に今できる事は何なのかと言う事になります。一つには、町内どこに住んでも上水道も下水道もあり、家を建てるのに何も心配の無い環境の整備。一つには、ゆりかごから墓場まで、福祉の充実。一つには、一生かけて教育を受けける場があると言う事。一つには、農業に何とか明るい見通しを見出すことではないかと考えます。

生活環境の整備につきましては、浄化槽市町村整備推進事業を十五年度より取り組んでおりますが、今年もこれを続けて参ります。また、集落排水事業につきましては、いよいよ今年度より実施に移って参ります。水資源確保につきましては、釈迦院ダムの建設が中止となり、その代替案を早急にまとめて皆様方と協議を重ねていかねばと考えております。地下水の利用という事になると思えますが、直接、町民の健康に係わるもので、ので、十分な検討も必要になるかと思っております。

次には、ゆりかごから墓場までという事で、本町は福祉面の充実が手前味噌になりませんが、県のトップクラスにあると自負しております。少子、高齢化の波の中で過去から今日までこの町を支えて来てくださった高齢者の方に対して、今在る者は何をなすべきか考えれば当然の答えが返って来ると思いますが、高福祉は高負担、これは仕方の無い事であり、今在る者の義務と考えます。昔の言葉に「子どもしかるな来た道だ、年寄り嫌うな行く道だ」の例えどおり、子供にも高齢者にもやさしい町を目指して参りたいと存じますが、やさしさの裏側には高負担がある事も御承知いただきたいと思っております。

教育に関しては、児童から高齢者までが勉強の機会を等しく有し、児童については外国語、特に英語に親しむために予算を計上しておりますが、この予算さえ前年に比べて減額を余儀なくされている状況は、一日も早く打破して行けるようにと考えます。また、高齢者の方々には学ぶ事より色々と体を動かすための研修を図っていたきたい、また、お互いがお話の出来る場を提供して老後の生活のあ

り方をお互いの中で探し出してほしいと考えております。歌も踊りも詩吟もゲートボールもグラウンドゴルフも、みんな勉強と受け止めていただきたい。それは、今私に無いものを人が持つておられる、その人に近づいたための努力は勉強、学習であると捉えております。

農業面では無農業、減農業と消費者のニーズに依っての耕作は大変と思えますし、また後継者の問題等、頭の痛い事ではありますが、どうぞご自由にとり訳には参りません。行政は農業にどの様な関わりを持つか、この事は永遠の課題ではあります。若い人が自ら求めて農業に身を投じるとき、我々は何かお手伝い出来るか充分に見極めて対応すべきと考えます。具体的の方策が見出せない今、農家の方が見つけ出した作目に注目してその下支えを行う、これにどの様な財的支援と県、JAと連携しての技術の指導、助言をなして行くかが必要かと思っております。

そして、釈迦院ダムの問題。県は二度の再評価委員会にその必要の可否を問い、昨年十

一月二十六日に建設中止を決意いたしました。二十六年の時間が止まった。水没予定地区や地権者の方々は、憤まんやる方無い思いでこの中止を受け止めておられます。私どもも早速、県と協議をなして現地に足を運び実状を把握して、今後は二十六年間の遅れを取り戻すべく最大の努力をはからねばと考えております。

旧南小跡が生まれ変わりました。残された旧西小跡については、今その利用についてお話が来ており、その話が現実的かどうか、今少し勉強させていた上で議会および地区の方々に御説明申し上げたいと考えております。

最後に町村合併であります。が、砥用町と四十三項目について協議して参りましたが、その全部が合意をいたしました。十一月一日の合併については、県の六月定例会へ合併議案を持ち込まなければなりません。その為には、出来る限り三月中の合併調印と廃置分の議決が必要になります。住民投票条例制定の動きも充分承知しておりますし、八百有余名署名、その重みもわ

かりますが、今この時期となつては町を混乱させることになると考えますし、松橋町をはじめとする西部五町も今の枠組みでという状況です。で、事情を御推察頂きまして、東部二町合併がスムーズに進みますようお願いを致しておきます。それでは、平成十六年度の各課の動きを説明いたします。

〈総務課関係の予算について〉

総務管理費につきましては、職員の給与、手当、共済費を始めとして、嘱託員への費用負担および、町の電子自治体推進のための砥用町との電算事務委託費および情報化機器の維持管理費ならびに業務ソフトの活用費、一部事務組合等の各種団体への負担金、職員の福利厚生費等総務管理費総額 295,853 千円を計上し、行政事務の効率化、適正化に努めて参ります。交通安全対策費につきましては、2,811 千円を計上し、高齢者や子供を対象とした交通安全教室、法令講習会等の開催により交通マナーの

向上に努め、特にシートベルト、チャイルドシートの着用、高齢者の交通事故防止を重点的に推進し、交通事故防止のため努力して参りたいと考えております。

消防費につきましては、消防団に対する手当、公務災害等の共済掛け金として 13,028 千円、消防ポンプ・消防車両の維持管理費、消防点検費として 2,783 千円を計上し、さらに広域消防衛生施設組合負担金を含む各種負担金として 73,454 千円をそれぞれ計上いたしております。また、水防・防災費として 2,059 千円をそれぞれ必要額計上し、災害時における防災体制の強化に努めて参りたいと存じます。



消防点検でのひとコマ

選挙費につきましては、選挙管理委員会費および選挙啓

発費として 390 千円必要額を計上いたしております。また、本年度は、熊本県知事選挙が前年度から年度を跨ぎますので、本年度分の県知事選挙費として 3,231 千円および第二十回の参議院議員通常選挙費として 5,058 千円、必要額を計上し、厳正、公正な選挙の執行と投票率の向上ならびに棄権防止等広報活動に積極的に努めて参ります。

〈企画観光課の予算について〉

企画観光課におきましては、「やさしさと対話のまちづくり」をキャッチフレーズに、町づくりの基本であります「人づくり」や「おもやい」の精神にあふれた地域社会づくりを念頭に「豊かで住みよい町づくり」を目指しながら、つぎの施策に取り組んで参ります。

まず始めに企画費につきましては、地方分権の推進に伴い、地域の自主性と創意工夫を生かし、自ら計画立案し、自己責任のもてる地域自治力の向上を図ることを目的に行政区に対し支援する「中央町いきいき支援事業」を引き続き

実施することといたしました。また、九州電力から西地区への助成金につきましても、西地区に交付することとし 39,632 千円を計上いたしました。

また、人材育成事業の一環として続けてまいりました海外派遣研修も、本年度、9 回中学生を対象に、人との交流を通じて自己研鑽を図り、今後の町発展の基礎となるリーダー育成、国際化に対応できる人材育成のための予算 3,610 千円を計上致しました。

また、町政の一環として取り組んでおります町政ポストも続けて参りたいと思っておりますので、町民皆様のご意見をよろしくお願い申し上げます。商工費では、一部の業種で景気回復の兆しが見られるものの中小企業の景気は足踏み状態から脱却できず、厳しい局面となっており、中央町中小企業近代化資金利子補給補助金制度を充実し、町内中小企業の経営の安定さらには地域活性化を図るとともに町商工会とタイアップしながら、

ふるさと祭り等のイベントを実施、また、商工業の振興充実に努める必要経費を計上いたしました。

観光費につきましては、日本一石段と石段の郷「佐俣の湯」を観光拠点とし、各種イベントの開催と併せて、各施設の維持整備費の予算を計上いたしました。

また、広域連携により本町の観光PRを推進して参ります。

広報「ちゅうおう」につきましては、住民のニーズにあつた紙面づくりを心がけて親しみやすい広報を目指して参りたいと思っております。

〈福祉課関係の予算について〉

町民が生き生きと生活することは町の活力につながる事になります。

しかし、老後の生活に不安を感じておられる方も多く、少しでも不安を取り除き住み慣れた地域でいつまでも健康で暮らせる支援体制を構築する事が大切です。そのため、社会福祉関係では、多様な福祉のニーズに応えるために、町社会福祉協議会等関係団体へ

の補助金も含め42, 827千円を計上しました。

老人福祉関係では、高齢化率が31.6%と3.3人に

一人が高齢者となり、老人が健康で生きがいを持ち、安心して生活が送れるよう、在宅福祉サービスを継続実施し、特に介護状態にならない

ための介護予防および生活支援に重点を置いた事業に引き続き取り組んで参ります。

また、介護保険に対する繰出金80, 183千円を計上し円滑な介護保険の運営に努めて参ります。

障害者福祉関係については、更生医療給付費、身体および知的障害者の支援費等に70, 014千円を計上しました。

児童福祉関係では、本町における平成十五年の出生者数は二十七人でここ数年と比較しても少子化傾向は進んでおり早急な対策が必要であります。

子供を持ちたい人が安心して子供を生み育てられる地域社会を目指し、各事業に積極的に取り組んでまいります。

児童措置費では、町内三認可保育所に対し措置費及び多

様な保育ニーズに応えるための特別保育事業に要する経費182, 012千円を計上しました。

母子福祉では、町母子会活動補助金と母子家庭医療費助成金等643千円を計上しました。

以上、地域福祉の充実向上を図るため、住民と一体となり住民の視点で行政執行に努めて参る所存でございます。

保健衛生関係については、本格的な高齢化社会にあり、健康寿命を一歳でも伸ばし健康やかな老後を過ごすため、生きがいづくりと予防に重点を置いた各種施策を実施します。



住民検診

まず、健康づくりの基本となる健康診査の積極的な受診の働きかけや、個別健康教育、健康相談、介護予防事業等を実施するため19, 947千円を計上し、疾病の早期発見、

早期治療に努めて参ります。

また、地域からの健康づくり推進のために健康づくり推進員の育成、健康運動の推進、食生活改善推進協議会の活動支援を行なうため936千円を計上しました。

また、未来の中央町を担う子どもの健全な成長のため各種乳幼児健康診査をはじめ、予防接種事業にそれぞれ必要額を計上しております。

町民の方々から生活環境と公衆衛生への取り組みが強く求められています。本年度は特定地域生活排水処理事業経費として特別会計への繰出金26, 908千円をはじめ、環境衛生の経費として47, 639千円を計上し、未来に良好な自然環境を残すための環境の保全について啓発してまいります。

清掃関係につきましては、ごみ収集関係やごみの減量対策としてのリサイクル事業、し尿処理費等の予算78, 636千円を計上しました。

〈町民課の予算について〉

国保を取り巻く環境は高齢化に伴う所得の減少、また昨

年度の法改正による前期高齢者の加入等により、年々国保財政の健全化・安定化を圧迫しています。

この様な状況の中で、保険のリスクを一人一人が認識し医療費が町財政の圧迫にならぬよう、保健事業に力を入れ、健康は個人の責任である事を自覚いただき、念じて参ります。519, 688千円を計上いたしております。

老人保健につきましては、昨年度の法改正により七十五歳以上が老人医療に該当し被保険者の数は減少してまい

す。しかし生活習慣病などの病気を抱え、医療技術の向上等により医療費は伸びております。高齢化社会に対応できる医療保険制度を維持するために、そして適切な医療を受けるために医療費の節減にご協力をお願いし918, 992千円を計上しております。

戸籍係につきましては、住民基本台帳ネットワークシステムの委託料および一般事務費の費用額として35, 626千円を計上いたしております。

国民年金につきましては、社会保険事務所と連絡を密に

とり無年金者をなくす啓発を図り、周知していくための事務費として243千円計上いたしました。

〈経済課の予算について〉

農業は、農産物の生産活動を通して食料の供給をはじめ、水資源の涵養や自然災害防止、環境保全等、多面的な機能を果たしております。農業農村の持続的な発展、活性化を図るためには、地域資源を活かした消費者と農業者との交流活動を積極的に推進し、消費者ニーズの動向を的確に捉えながら、志向に合った農産物の生産、安心安全な農産物の生産体系の確立により、活力と潤いのある農業の振興が必要であります。

都市農村交流拠点施設として整備した「総合交流ターミナル」につきましては、地域農産物の消費拡大、農業所得向上等、農業の振興に大きな役割を果たしてまいりましたが、近隣に温泉や物産館の新たな開設等により利用者数は減少しつつあり、今後は交流資源の検討・見直しを行い、観光施設や他の関連施設と有機

的な連携を図りながら交流事業を展開してまいります。

農産物直売所の販売についても、高品質で新鮮な農産物を年間通して供給できるよう、直売組織と連携を図りながら、栽培・加工講習会を実施するとともに、計画的な生産体制の確立に向け努力して参ります。

また、本年度から始まる新たな米政策は、米作りの本来あるべき姿を平成二十二年度までに実現し、農業者・農業者団体等が主体となった水田農業システムを構築するものであり、今後は地域の創意工夫により水田農業ビジョンを策定し、地域独自の作物生産・販売目標、水田の利活用計画、担い手の育成方策を展開していくこととなります。水稲については、需要拡大を図りながら、売れる米づくりを進めていく必要があります。また、メロン、トマト等の施設野菜、葉たばこ、茶、畜産等については、病害虫防止対策の徹底、品質向上、作業効率向上を図るための事業を推進し、生産コスト削減のため農地の団地化・集積化を積極的に進め、特産物の開発、認定農業者の確

保、後継者育成を図るため、農業関係の必要額82,904千円を計上し、地域農業の推進を図って参ります。

林務関係では、町面積の65%を山林が占め、林業振興は、町政の重大な課題であります。

森林は、生活に欠かせない木材を提供するとともに水資源の涵養や災害防止、更には地球温暖化を防止するなど多面的な機能が発揮されています。そのため、適正な森林管理が必要となります。

本年も水源林環境整備事業、県優良間伐材促進事業による間伐を進めるとともに間伐コスト削減、林業の機械化を進めるため、林道黒木線の開設工事、その他作業道の開設、林道維持工事等、林業費必要額99,618千円を計上しております。

耕地関係では、農業の基幹道路として取り組んでおります乙女・大沢水地区農免農道整備事業は、県営事業で着実に工事が進められています。

また、中央町・砥用町・豊野町で取組んでいます宇城東部地区中山間地域総合整備事業も厳しい県財政の中、農道

整備、集落道整備、農地防災ため池等、引き続き計画を進めてまいります。

一方、町の細部については、また農道、用排水施設等、未整備の地域が残されているため、本年度も土地改良事業による整備や憩いの施設である農村公園の維持管理を図って参ります。

生活排水処理については、下流域の整備が進む中、快適で住みよい生活環境整備のため建設課と連携をとりながら、整備を進めてまいります。

農業集落排水事業については、北地区(萱野、岩下、下中郡、上中郡の一部)の事業計画説明を行い、十七年度工事実施に向け計画を進めてまいります。以上、耕地関係必要額28,901千円を計上いたしております。

農業委員会関係では、近年農業を取り巻く情勢は一段と厳しさを増し本町におきましても農業従事者の高齢化と兼業農家の増加に伴い農地の遊休化、荒廃化が進んでおります。この様な状況の中で、農地法、農業経営基盤強化促進法等各種法律に基づき、地域の実情に応じた農業の構造改

善を進め、また、本年度より議会推薦により新たに2名の女性委員が加わったことにより、なお一層の委員会活動の活性化を図り、農地の有効利用および利用集積をはかるために必要額23,379千円を計上いたしております。

〈建設課の予算について〉

国・県の道路行政における補助金の廃止、縮減等の改革により、本町の道路財政も厳しい財政状況にあります。このような状況のなか限られた予算で、安全で安心できる生活を確保し、環境の保全・創造を図るためには町民が必要とする道路整備を着実かつ計画的に実施することが不可欠と考えておりますので、関係者のご理解とご協力をお願いいたします。

まず、道路整備につきましては、国庫補助事業の「町道鳥越線道路改良工事」を継続して整備して参ります。また、町単独事業として「町道津留線道路改良工事」「町道坂本線維持工事」を整備して参ります。「町道香風線維持工事」につきましましては継続して整備い

施設 紹介

寄り添う“時”を大切に

グループホーム『こもれび』が開設

3月1日、佐俣にグループホーム『こもれび』が開設しました。これは、老人福祉の向上を図るため、既存の特別養護老人ホーム『こもれび』に併設されたものです。ここではまた、母子生活支援センターを設け子育ての相談、一時預かりなど地域のみなさんと一緒に取り組んでいきます。それではホームの概要と事業内容を紹介します。



●事業内容

児童、母子生活支援センターをホーム内に設ける。

ご利用者に対して家庭的な環境で日常生活を営むことができるように支援します。

中央町がエンゼルプランの基本構想にあげている「子どもの声がこだまする町づくり」への参加として子育て支援センター・保育所・社会福祉協議会・小中学校が取り組む子育て支援のバックアップを行います。

●目標

ご利用者に対して家庭的な介護支援により進行を和らげ、児童、母子の悩みの相談・一次預かり・駆け込みの場としてのスペースを確保し支援する。

児童、母子生活支援センター

子育て支援のバックアップを行います。いろいろな相談を受けることができるスペースを確保し、生活支援を行い、また、交流の場として利用できます。

社会福祉法人 伸生紀

グループホーム こもれび

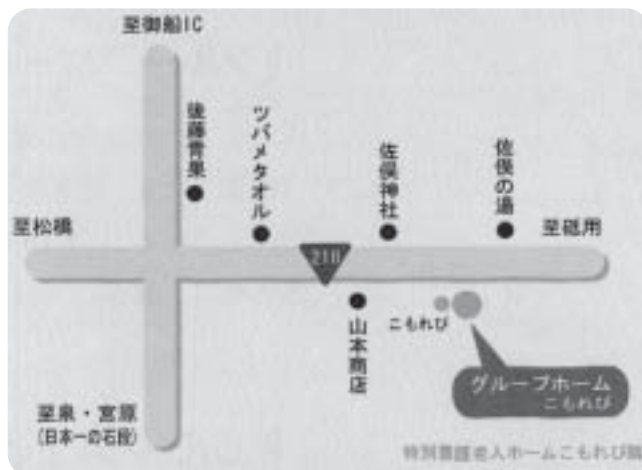
〒861-4412

下益城郡中央町佐俣388

☎0964-47-6202

ホームの概要

- 形態 指定痴呆対応型生活介護
児童、母子生活支援センター
- 敷地面積 478㎡
- 構造 木造平屋建
- 延床面積 280㎡
- 居室面積 10.09㎡
(冷・暖房、ベッド、洗面、物入れ等付)
- 設備 食堂、キッチン、居間、トイレ、浴室、脱衣・洗濯室(洗濯機・乾燥機完備)、ウッドデッキ
※その他、ソファ・テレビ、手すり等も設置してあります。
- 利用定員 9人(全室個室)



元南小が生まれ変わります



2階廊下 = 木の暖かさがあります

昨年より整備を進めて参りました、元中央南小学校跡地利用事業として、中央町やすらぎ交流体験施設がこの4月に完成します。宿泊しながら様々な体験や地域との交流を行なう施設です。

開館にあたり、町民の皆様へのお知らせと、施設の紹介をします。

目的

中央町には豊かな自然が残っています。元南小学校の周辺にも緑の山々や釈迦院川の清流が流れています。そんな環境の中でゆつくり滞在しながら農業や林業、また自然体験など、地域が持っているものを活かした体験活動を提供していきます。地域住民の方の積極的な参加によって地域の活性化を目指します。

運営

「元気の森かじか」は宍粟の郷が施設の管理運営を行ないます。また、食堂の運営や、いろいろな体験活動の指導者には地域の方が積極的に参加していただけるような活動を展開します。

施設の紹介

今回大幅に手を入れられた校舎は65人が宿泊できる施設となります。各部屋と設備などを紹介します。

■一階

食堂（40人収容）
風呂（大2、小2）
五右衛門風呂（2）
多機能宿泊室（1）
多機能トイレ（1）
事務室

■2階

宿泊室（小4室、大4室）
研修室（宿泊室兼用）
トイレ
■本館以外
グラウンド
体育館
プール
工芸体験室
（元釈迦院川保育所）
食の体験室
（元給食室）



2階宿泊室 = 畳敷きの小部屋です

元気のある場所へ

事業

「元気の森かじか」では次の事業を行います。

●宿泊事業

ファミリーからいろいろなグループ、団体などを基本に宿泊していただきます。のんびりと滞在できる雰囲気を作っていきます。

●食堂事業

宿泊者や体験活動への参加者へ地元食材を中心とした郷土料理や家庭料理でもてなします。手作りを基本として、食の伝統を引き継いでいく活動も行います。地域の方の積極的な参加をいただきます。

●体験事業

地域の方が指導者となり、農業、林業、工芸、食、伝統、自然の6つの分野での様々な体験活動メニューを利用者に対して提供します。

●研修事業

このような活動では人づくりが大切です。この施設から様々な活動の指導者を養成できるような研修会や講習会等を開催します。

参加型の施設として

この施設は、地域住民や利用者と共に、参加していただきながら育てていく施設です。泊まるだけでなく様々な活動に参加することで愛着が湧き、二度、三度と足を運んでいただけるようにしていきたいと思っております。そのためには、地域の方の知恵や技術、利用者の方々の提案が大きな支えです。ぜひ一度足を運んでいただき、ご意見をいただければ幸いです。



元気の森かじかの全景 = たくさんの交流が生まれる場所へ

中央町やすらぎ交流体験施設 元気の森かじか

〒861-4416

下益城郡中央町弘川1675

☎0964-46-3993

genkinomorikajika@giga.ocn.ne.jp

施設責任者：濱田孝正

愛称決定！ 元気の森かじか

先に募集しましたやすらぎ交流体験施設(元南小学校跡地)愛称募集には、47作品の応募をいただきありがとうございました。検討しました結果、3人の方々の作品の一部を取り入れた合作「元気の森かじか」に決定いたしました。「釈迦院川の清流にはかじかが棲み、校庭では子供たちの元気な声が響き渡

る」という想いが込められています。施設の目的が達せられますよう、町民の皆さんのご支援ご協力をよろしくお願いします。

名付けされた方は、次のとおりです。

清水龍介さん(弘川)、福壽幸弘さん(木早川内)、迫真由美さん(熊本市)、

町の話題 あれこれ

情報は企画観光課企画係まで
☎46-2111 (内線114)
お待ちしております。

自衛隊入隊予定者を激励

自衛隊入隊予定者激励会が、二月二十九日に役場町長室で行われました。今回の入隊予定者は、馬場の舛田昌太さん(十八)。
激励会では、長嶺町長、自衛隊父兄会中央町支部の田上支部長から、それぞれ激励の言葉が送られました。舛田さんは、「自衛官として、また社会人として早く一人前になれるよう一生懸命がんばります」と決意を述べました。



舛田昌太さん

今年も大盛況でした!!

あか牛がたなぐふれあいフェスタin中央

二月二十九日、萱野の屋内ゲートボール場で、町和牛生産改良組合生産者大会「あか牛がたなぐふれあいフェスタin中央」がありました。これは、三年前のBSE(牛海綿状脳症)騒動による影響で、牛肉の消費が落ち込む中、消費者に「生産者の顔が見える場を提供して



地元のあか牛を試食する人たち

農業コンクール『組織部門』で優賞 佐俣の湯出荷協議会が受賞

県内の優れた農家や組織を発掘してその活動をたたえる、平成十五年年度農業コンクール大会(熊本県、県内農業団体、熊本日日新聞社主催)の表彰式が二月十七日、県庁で開かれ、本町からは、『佐俣の湯』出荷協議会(農産物直売所組織)が組織部門において『優賞』を受賞しました。



表彰を受ける白石保会長ら

今年で四十四回目を迎えた同コンクール大会。県内十一地域から四十

四の個人・組織が参加し、自立経営、組織、新人王、創意開発の四部門で秀賞一点、優賞二点を決められ、組織部門を除く三部門で特別賞を決められたほか、地元農業の振興に尽くした十一人に地域貢献賞が贈られました。今大会は、環境に配慮した農業や、安全・安心な農作物への取り組み、生産者と消費者との交流などが数多くありました。今後の、協議会の方々の活躍を期待します。

組織部門の表彰者

秀賞

J A菊地大津中央支所甘藷部会(大津町)

優賞

交流ターミナル出荷協議会(中央町)

J A上益城矢部有機農業研究会(矢部町)

もも肉の丸焼きも美味しそう!!



明さん(弘川)が飼養した肥育牛で、「自分が育てた牛を食べてもらうのを見るのは初めて。感想を聞くのが楽しみです」と、来場者の対応に追われていました。

会場では、大人千五百円、小学生八百円で食べ放題の「あか牛試食会」があり、牛一頭分の牛肉をバーベキューやホルモンの煮込み、ハンバーグなどにして食べ、参加者も大満足の様子でした。また、当日提供された牛肉は、奥村智

身近な歴史を探る

第五回歴史探訪教室

二月十五日、日曜日に、歴史探訪教室が開催されました。

今年度最後となる今回は、「手永惣庄屋とその時代」と題して、江戸時代に活躍した、惣庄屋ゆかりの石碑・墓碑などの文化財巡りがおこなわれました。

当日は、郷土史愛好家八人の参加があり、長井勲さん(町文化財保護委員)の説明を聞き、町の歴史を再発見・新発見しました。

歴史探訪教室についてのお問い合わせは、町教育委員会(TEL 46・2038)まで。



四孝子の板碑にて

ピカチュウフェスタ開催

三月七日、中央小で、「ピカチュウフェスタ」が開かれました。

中央町のことを学習することで、子どもたちに町にピカリと光るものを見つけて地元を根ざしてほしいという願いを込めて、「ピカチュウタイム」と名付けられた総合学習の時間。このフェスタでは、子どもたちがピカチュウタイムで学習したことをまとめて発表しました。各学年の発表の合間には、クラブ活動の発表もありました。写真は、四年生がお茶について調べたことを紙芝居劇にした「緑茶戦隊お茶レンジャー」のひとコマです。



「カテキンマン」など、お茶に含まれる成分が分かるメンバー構成でした

フェスタには、保護者等が訪れ、子どもたちの学習の成果を觀賞しました。

野生の会開催

二月二十九日、町公民館で第四回伝統文化「野生の会」発表会が開かれました。

「野生の会」は、児童生徒と交流を図り、伝統芸能を継承していくことなどを目標に発足した伝統文化推進賛同者の会で、廃れつつある芸能の発掘にも力を入れています。

演目は、日舞、民謡、詩吟などで、参加者は、日頃の稽古の成果を披露していました。

今回は、青空保育園の園児たちや、中央中学校の生徒たちなど、若い世代の人たちの参加も多く見受けられ、今後の中央町の文化の振興・発展に期待がもたれます。



写真は秋田大黒舞を演じた大久保望咲さん(上中郡)

それぞれの巣立ちのとき

中央中卒業式

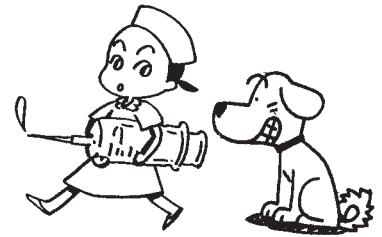
三月十五日、町総合体育館で中央中学校卒業証書授与式が行われました。四十九人の卒業生に卒業証書を手渡した嘉悦孝光校長は、「二十一世紀を切り開く皆さん、今後とも勉学への謙虚さを忘れず、この美しい郷土を愛し、お互いを慈しみあいながら新しい町を築いていってください」と挨拶。卒業生総代の鋼鉄直人君が「それぞれ目指す道は分かれますが、苦しいことにつづかった時は、先生の言葉や友達的笑顔を思い出してがんばります」と答辞を述べました。

式後、卒業生が涙声でメッセージを発表。会場にいた人々の胸を打ちました。



答辞を述べる鋼鉄直人君(大沢水)

狂犬病予防注射と犬登録を 実施します！



狂犬病は、発症すると人も致死率がほぼ100%となる大変恐ろしい病気です。よって狂犬病予防法第5条の規定により、飼い犬への年1回の狂犬病予防注射が義務付けられています。

町では、右記の日程で狂犬病予防注射および犬登録を実施します。狂犬病の発生予防およびまん延防止のために必ず受けましょう。また、生後3ヶ月以上で未登録の犬は必ず登録をしてください。

犬が死亡している場合や、飼い主が変わった場合は必ず役場福祉課保健衛生係(⑧番窓口)に届出をしてください。なお、届出は注射会場でも受け付けます。

●料金

予防注射料金 3,000円(1頭)

新規登録料 3,000円(1頭)

※ご不明な点は、役場福祉課保健衛生係にお問い合わせください。

狂犬病予防注射と犬登録の日程

	時 間	場 所
4月5日(月)	8:30 ~ 8:45	原田公民館前
	8:55 ~ 9:10	白石野公民館前
	9:20 ~ 9:35	小市野公民館前
	9:45 ~ 10:00	椿公民館前
	10:10 ~ 10:30	坂本公民館前
	10:50 ~ 11:10	弘川公民館前
	11:20 ~ 11:40	岩野公民館前
4月6日(火)	11:50 ~ 12:20	旧佐俣出張所(合併事務局)
	8:30 ~ 9:00	萱野公民館前(旧老人憩いの家)
	9:10 ~ 9:40	中央町公民館
	9:50 ~ 10:10	大沢水公民館前
	10:20 ~ 10:40	西山公民館前
	10:50 ~ 11:20	高木製茶工場前
	11:30 ~ 12:00	堅志田コミュニティーセンター前

労働保険年度更新手続について

平成十六年度の年度更新手続は四月一日から五月二十日までです。熊本労働局では、年度更新に必要な書類を四月一日までに事業主の方へ送付することになっています。その後、五月六日から五月二十日までに県内各地で集合受付会を開催しますので、「労働保険概算・確定保険料申告書」を作成のうえ、集合受付会場で申告される方法の他、熊本労働局労働保険徴収室か最寄の労働基準監督所、もしくは金融機関か郵便局への申告・納付もできることになっています。

年度更新手続を怠りますと、「国」で保険料を決定するほか、追徴金が課せられることがありますので、期限内の申告・納付をお願いします。

また、労働保険(労災保険・雇用保険の総称)は、農林水産業の一部を除いて、一人でも労働者を雇用している場合は、必ず加入しなければならぬ制度になっています。

また、労働保険への加入手続を済まされていない事業主の方は、最寄りの労働基準監督署または、ハローワーク(公共職業安定所)に相談し、加入手続を行ってください。

問合先 熊本労働局労働保険徴収室

☎ 096・211・1702

協社 だより

No. 104

広げよう福祉の輪を

ご利用ください
地域福祉権利擁護事業

この事業は、痴呆性の高齢者、知的障害者、精神障害者などの判断能力が不十分な方が地域で安心して生活できるように、生活支援員がお手伝いをする事業です。福祉サービス利用援助事業とも言います。

現在の制度下では、利用者本人が各種の福祉サービスを選択し、サービスを提供する事業者と契約を結んで、利用することになります。

しかし、判断能力が不十分な方は、自己の判断でサービスを選択したり、契約を結んだりすることが困難であり、利用者本人の立場に立った適切なサービスの利用援助が必要です。

そこで、社協では熊本県社会福祉協議会内にある地域福

なぜ、温泉は体にいいの？

昔から、体にいいとされてきた温泉ですが、その効用は科学的にも根拠があるものです。温泉の多くの効用を知って、正しく入浴しましょう。

化学的な効用



塩分

食塩泉やみょうばん泉などの塩分が、皮膚に薄い膜をつくって温熱効果を高めます。また、浸透した炭酸ガスなどが、血管を拡張して血流をよくします。

○塩分が温熱効果を高める

温熱の効用



血行が改善し、体中に十分な酸素や栄養を与え、疲労物質を排出します。また、熱はコラーゲンを柔軟化し、腰痛、肩こりも和らぎます。

○血行促進と体の柔軟化

浮力・水の抵抗の効用



手足のマヒや腰痛、関節炎のある人も、浮力で楽に体を動かすことができ、また、水の抵抗が筋力を高めるので、リハビリテーションにも有用。

○足腰への負担が軽くなる

水圧の効用



水圧で血液やリンパ液が心臓に戻りやすくなり、足のむくみがとれます。ただし、心臓や呼吸器の弱い人は息苦しくなるので、半身欲を。

○足のむくみがとれる

香典返しのお礼

二月七日〜三月八日受付

ただし、生活保護を受けている方は無料となります。詳しいことをお聞きになりたい方は、社協(☎46-3409)までお問合せください。

中小路 藤本 昌志さん

馬場 隈部 朔男さん

下中郡 濱田 精一さん

亡 勝様

坂本 吉田マチエさん

亡 龍雄様

宇城八か町村清掃施設組合

(松橋町) 金一封

寄付お礼

善林寺仏教婦人会
(堅志田 竹口幸子会長)

中野アサエさん(上中郡)

北里佐枝子さん(長尾野)

フラワーアレンジメント作品

～4月の行事予定～

配食サービス(毎週月～土)	老人クラブ評議員会	(15日)
戦没者追悼式(6日)	こどものひろば	(17日)
心配ごと相談(住民相談)(6日・20日)	民協例会	(未定)
修学資金交付	ふれヘルとりまとめ	(未定)
日赤事務担当者会議		(未定)

おたより コーナー

イラストは、黒ペンでかいてください。色鉛筆や蛍光ペンでかいたものは絵が見えなくなる場合があります。



よく三寒四温と昔から言われていますが、

田代昭子さん (小筵)

ですネ。主人の勤務で四年前



今年は雪が多くて寒い日々でしたけど梅も満開になりもうすぐ春



今年は梅の開花が遅いような気がします。でもとてもお花が多くて一面香りがただよっています。自然のすばらしさに感動します。

近ごろまた、寒が戻ったように寒くて年寄りにはこたえますな。皆さん風邪などひかないようにしてください。

遠山勝さん (中園)

川端に柳芽をふく散歩道
ヒュヒュと雨戸をタタク春一番

東田信男

投稿はがきから

凍星や吾が体内に石ひとつ
水平に畦火が走る村の闇
老夫婦歩く背中に春陽かな

平川義光
柴田敬利

山嶺を遠くに見せる黄砂かな
春燈や想い出ひとつ消してゆく
寄せ鍋に混ざれば味出す人も具も
春灯や女の残り火消してゆく
建国祭天にはためく日章旗

中川紘二
上村 勉

三月例会作品

緑川俳句会

水ナ音の歌うが如し春の川
畑仕事動くともなき春の雲
草も早はかなく散りて花ミゲラ
朝の一言仏にひらく落のとう

唯野桑風
富田道子

俳句

肥後同人句会

短歌

投稿はがきから

四月号の作品をお待ちしています
俳句または短歌は、「広報クイズ」に添えて応募してください。一人二句(二首まで)。

以上、敬称略

庭椿木の葉がくれに鶯が
春よ呼ぶ市も今年は開かれず
寂れゆく町寂しさおぼゆ
過疎地域迫田あれ果て石積が
春かすみ雑木林に目をむけり
忘れず咲きし山桜かな

藤田幸子
服部文雄
福寄幸弘



ご利用ください
町公民館図書室

開館時間
月～日曜日
8:30～17:00
※土・日以外の祝休日、年末年始は休館日

どこにでもある場所とどこにでもいないわたし

村上龍 著

わたしは勇気を出して「風俗で働いていることを軽蔑しない?」と聞いた。するとサイトウは:。



《文藝春秋》

リトル・バイ・リトル

島本理生 著

主人公をとりまく状況は少し困難なものかもしれないけれど、そういう状況に対抗できる唯一の手段は明るさではないか。大変なときにこそ笑っているべきだ:。



《講談社》

4月のおはなし会 「チューリップおはなし会」

日時 10日(土) 10:00～ 場所 町公民館
2冊の絵本の読み聞かせと紙芝居の後、中学生によるパネルシアターをします。ペーパーフラワー(チューリップ)づくりもします。材料は公民館で用意しています。お友だちとあそびにきてください。



《早川書房》

リビング・ヒストリー
ヒラリー・ロダム・クリントン自伝

酒井洋子 訳

元フアーストレイデイにして現在ニューヨーク州選出の上院議員。そんな彼女の半生を綴った感動のメモワール。



カーリー先生の ⑦ English Corner

Easter's on its way! For Christians, it is a time to celebrate the life and resurrection of Jesus Christ. Easter also has many pagan traditions, including the Easter Bunny which is a symbol of fertility, and Easter Eggs painted in bright colours which represent the sunlight of spring.

I have fond memories of waking up Easter morning when I was a child. When we are young, we believe in the Easter Bunny. We are told that, like Santa Claus, the Easter Bunny comes into our homes during the night. The Easter Bunny will hide chocolate bunnies, Easter eggs, and little presents all through the house. In the morning, we get to go on an Easter Egg Hunt! We search all over the house trying to find every single Easter Egg that the Easter Bunny has left. It was always so much fun, especially because I am an only child and didn't have to compete with any brothers or sisters!!

Easter is a time to spend with your family and have a big dinner. This year, Easter will be celebrated on Sunday, April 11th.

もうすぐイースター（復活祭）です。キリスト教徒にとってイースターは生命とイエス・キリストの復活を祝う日です。イースターは、異宗教の伝統も持ち合わせています。子宝を象徴するイースターのうさぎや、春の陽光を表す明るい色に塗られたイースター・エッグがそうです。

子どもの頃のイースターの朝の懐かしい思い出があります。私たちは幼い頃、イースターのうさぎを信じていました。私たちは「イースターのうさぎは夜中に家にやって来る」とサンタクロースと同じように教えられました。イースターのうさぎは、うさぎの形のチョコレートやイースター・エッグや小さなプレゼントを家中に隠します。朝になると、私たちはイースター・エッグ・ハント（イースター・エッグ狩り）に取り掛かります。イースターのうさぎが残っていたイースター・エッグをすべて見つけようと家中を徹底的に探し回るので。特に、私は一人っ子なので兄弟や姉妹と取り合いをする必要がなかったため、いつも本当に楽しいものでした。

イースターは家族と一緒に過ごす時間で、夜にはご馳走を食べるものです。今年のイースターは、4月11日の日曜日に祝われます。

和訳: JUN

の三月に転勤して参りました。すっかり中央にもなれ、主人も私も色々なイベントにも参加させてもらい、サークル活動にも入会させていただき色々な方々と出会いがありとつても楽しい日々を送ることができました。本当に中央町の皆さまお世話になりました。本当はずっと永住したい程です。中央町の発展をお祈り申し上げます。

四倉真由美さん（萱野）

新着図書紹介

町公民館図書室に新しく購入した本で、写真付で紹介できなかったもののうち、あかちゃんから幼児・小学低学年向けの読み聞かせの本を紹介します。

書名／著者名《出版社名》

コロちゃんはどこ？／エリック・ヒル《評論社》

くだもの／平山和子《福音館書店》

マリールイズいえです／N. S. カールソン《童話館書店》

おふろだいすき／松岡享子《福音館書店》

いないいないばあ／松谷みよ子《童心社》

どろんこぶた／アーノルド・ローベル《文化出版社》

がたんごとん がたんごとん／安西水丸《福音館書店》

しろくまちゃんのほっとけーき／わかやまけん《こぐま社》

くまの子ウーフ／神沢利子《ポプラ社》

ぺちゃんこスタンレー／ジェフ・ブラウン《あすなろ書房》

ふたりはともだち／アーノルド・ローベル《文化出版社》

ふしぎな木の実の料理法／岡田淳《理論社》

クイズに答えて「佐侯の湯」入館券を当てよう

広報クイズ

しめきりは4月15日の消印まで

問題

- A 「ピカチュウフェスタ」での発表で『緑茶戦隊、お茶レンジャー』を披露したのは何年生？
①3年生 ②4年生 ③5年生
- B 今年のイースター（復活祭）は4月何日？
①10日 ②11日 ③12日
- C 「元気の森●●●」、●●●に入る言葉は？
①こじか ②かじか ③かじき

官製はがきにクイズの答え、住所、氏名、年齢を明記の上ご応募ください。イラストやメッセージ等もお書き添えください。正解者の中から抽選で5人の方に石段の郷「佐侯の湯」入館券をお贈りします。

応募先 〒861-4492 中央町役場企画観光課
「広報クイズ」係

3月号の答えは、A-①、B-②、C-③。応募総数16通で全員正解。《当選者（敬称略）》佐田禎信（上中郡）、宮田悦子（佐侯）、榎本照美（馬場）、平川義光（白石野）、四倉真由美（萱野）



お知らせ

有料道路における障害者割引制度が変わります

通勤、通学、通院等の日常生活において、有料道路を利用する障害者に対して、自立と社会経済活動への参加を支援するため行っている「障害者割引制度」について、割引証および当該手帳の提示による割引適用を廃止し、新たに割引の有効期間を記載した身体障害者手帳または療育手帳の提示で割引が適用されることになりました。(対象となる障害者、自動車の範囲および割引率については、従前と変更ありません。)また、新たにETCノンストップ走行も割引の対象となりました。

問合先
役場 ☎46-2111 (代表)
 FAX46-3510
 内線番号

- 総務課 総務係 111・112
 財政係 113
- 企画観光課 114・116
- 税務課 町民税係 132
 資産税・地籍管理係 131
- 町民課 老人医療係 151
 国民健康保険・年金係 159
 戸籍係 152
- 福祉課 福祉係 154・155
 保健衛生係 153・156
 介護保険係 157
- 建設課 管理係 161
 技術係 163
- 経済課 耕地林務係 172
 経済係 171・180
 農業委員会 181
- 会計室 191
- 議会事務局 203・204

福祉保健センター「湯の香苑」
 ☎46-4005(代表)

いずれの場合も、事前に適用となる自動車登録番号等を役場福祉課に申請し、手帳にその旨の記載を受ける必要があります。

なお、旧制度での割引適用は、平成十六年五月三十一日までとなりますので、旧制度での適用を受けている方は割引証を返還のうえ、新たに申請する必要があります。

また、障害者のETC利用促進のため、車載器を購入した障害者割引制度利用者(先着十五万人)に対し、代金の一部として一万円を助成します。助成を希望する場合は、申込書等を役場福祉課で受け取り、財団法人日本道路サービス機構に申請してください。

問合先 役場福祉課福祉係

一般家庭でニワトリなどを飼っておられる皆様へ

鳥インフルエンザを侵入させないための衛生管理

鳥インフルエンザの原因ウイルスは、消毒薬等には弱く、適切な措置によって侵入を防ぐことができます。鳥インフルエンザに限らず、他の病気を防ぐためにも鶏小屋の衛生管理を習慣づけましょう。

①清掃

衛生状態の悪い環境では、様々な病原体が集まる可能性があります。また、消毒薬の効果も悪くなってしまうます。糞や古い餌など取り除き、こまめに掃除をしましょう。

②消毒

伝染病の予防には、非常に有効な方法です。一般家庭に

年金の部屋



役場町民課国民年金係(6番窓口)

現況届の提出は忘れずに

老齢・遺族・障害など公的年金給付を受けている受給権者の方は、継続して年金を受ける権利があることを確認するために、毎年指定日(誕生月の末日。ただし、二十歳前に初診日のある傷病による障害基礎年金や旧福祉年金から裁定替えされた障害基礎年金・遺族基礎年金の受給権者は七月末日となります。)までに現況届を社会保険庁に提出することになります。

いる方でも、例外を除き、一枚の現況届を提出すればよいことになっています。

しかし、提出期限に遅れたり、提出しないでいると年金の支払が一時差し止められてしまいますので、現況届が送付されたら指定日までに必ず提出してください。

万が一年金が差し止められた場合には、その後現況届が届いた時点で差し止めは解除され、次回の支払いは月に差し止められていた分もまとめて支払われます。

なお、現況届を紛失されたり、お手元に届かないときは、お近くの社会保険事務所や市町村役場に現況届の用紙が備え付けてありますので、ご相談ください。

また、複数の年金を受けて

おいては、噴霧による方法が簡単で効果的です。ジョウロでまいてもよいでしょう。噴霧消毒には植木用の噴霧器などを使って、鶏舎の内外を定期的に（できれば毎日）消毒しましょう。

③効果的な消毒薬

消毒薬にはいろいろな種類がありますが、噴霧消毒に適するものに逆性石けん液があります。水で薄めて（二百倍から千倍・説明書参照）噴霧します。鶏や餌等にかかっても安全です。逆性石けん液は、薬局などで購入することができます。

④管理時の注意点

必要以上に神経質になることはありませんが、管理を終わった後は、手洗いやうがいを中心がけましょう。

※不明な点についてのご質問、異常な鳥を発見した場合は、左記までご連絡ください。

熊本県中央家畜保健衛生所
（下益城郡城南町沈目一六六六）
☎28-6021

中央町役場経済課経済係



寂静の里（火葬場）から のお願い

●ご遺体の納棺につきましては、棺の中に次の品物などを入れないでください。火葬時間が延びたり、火葬炉の損傷や設備の故障の原因となる恐れがありますのでご協力願います。

☆石油製品（おもちゃ、人形などのプラスチック製品、発泡スチロールなど）

☆危険物（スプレー、ガスライター、電池、酒パック、缶類など爆発性があるもの）
☆ガラス製品（めがね、酒瓶、ビン類など）

☆燃えにくいもの（布団、毛布、書籍、果物、陶器類、電化製品、金属製品など）

☆不燃物（釣り竿、杖、ゴルフクラブなどのグラスファイバー製品、カーボン製品など）

※不燃物については、火葬業務に非常な危険を伴い、事故の原因となりますので、絶対に入れないようご協力願います。

●ご遺体に心臓のペースメーカー、義手、義足を装着しておられる場合は、事前にその

旨火葬場職員にお知らせ願います。

●棺内にドライアイスを入れた場合は、火葬時の出棺の時に取り除いてください（炉内の温度が上がらず、燃えにくいため）。

問合せ先
下益城郡四町衛生施設組合
☎0964-46-2124



ひびきの森大学受講生 募集

砥用町では、平成十五年五月から、「文化交流センターひびき」を活用して、自分たちの手で企画・準備・出演交渉などを行なう「ひびきの森大学」を日本歌手協会理事長でもある『水前寺清子』さんを学長に迎えて設立しました！地域社会の文化向上や活性化を目的とした当大学は、ただ今平成十六年度の学生を募集して

おります。年間受講費は五千円で、五本ほど講演などを企画します。

入学は、講演会当日も受け付けておりますので、お気軽にお越しください。

『平成十六年度の内容』

●四月十一日（日）午後一時～
学長・水前寺 清子氏

●六月二十六日（土）午後七時～
脚本家・小山 高生氏

●十二月二十三日（祝）午後一時～
歌手・アゲイン

●二月二十七日（日）午後一時～
劇団・昇天回廊

※その他現在交渉中です。

申込・問合せ先

☎0964-47-0023

（成瀬）

☎0964-47-2552

（鷲山）

税務職員（国税専門官） 募集

人事院と国税庁では、国税専門官採用試験の受験者の募集をしています。

◆◆◆募集要項◆◆◆

受験資格

①昭和五十二年四月二日から昭和五十八年四月一日までに生まれた者（学歴は問いませ

ん。）

②昭和五十八年四月二日以降に生まれた者で、大学を卒業された方および平成十七年三月までに大学を卒業予定の者

試験内容 大学卒業程度
受付期間
四月一日（木）～四月十六日（金）

【郵送の場合】
四月十六日（金）の消印有効

【持参する場合】

受付時間は午前九時から午後五時まで（土・日曜日は除く）

第一次試験 六月十三日（日）
願書請求先 人事院九州事務局、熊本国税局または最寄の税務署に請求してください。

受験申込先 熊本国税局人事第二課（〒860-8603
熊本市二の丸一・二）

問合せ先
人事院九州事務局
☎0962-4132-7733

熊本国税局人事第二課
☎096-354-6171

宇土税務署
☎0964-22-0410

リサイクル 春の講座生徒募集

下記の講座の受講希望者は、宇城クリーンセンターに電話でお申し込みください。
(受講料無料・材料代実費)

和服のリフォーム (定員15人)

日時 5月20日・27日、6月3日・10日・17日・24日 (全て木曜日) 13:30～15:30
(6回で2作品)

準備するもの 和服を解いて洗ってアイロンをかけたもの1～2枚、ミシン糸、裁縫道具他

申込・問合先 宇城クリーンセンター・リサイクルプラザ ☎ 32-6005・6010

無線従事者の養成講習 実施のお知らせ

養成課程種別

第三級陸上特殊無線技師

講習期間

平成十六年五月二十五日(火)

午前九時～午後五時三十分

(午前八時四十分まで受付)

会場

熊本県労働会館四階大ホール

(熊本市九品寺一・一七・九)

募集定員

六十人(申込書到着順)

所要経費

一人当り 二六、六五五円

申込方法

所定の申込書に写真二枚

(縦30ミリ、横24ミリ、肩口までのもの)と住民票(三ヶ月以内のもの)を添付し送付する。

所要経費は振込み。

振込先

肥後銀行 本店営業部

普通 2281603

名義 財団法人日本無線協会

九州支部

申込・問合先 (財) 日本無線

協会九州支部(〒860-85

24 熊本市辛島町五・一 日

本生命熊本ビル)

☎ 096・325・1384

FAX 096・325・1395

高齢者 あなたのマナーで防ぐ事故!

平成16年 春の全国交通安全運動

【期間】 4月6日(火)～15日(木)

【運動の基本】 子どもと高齢者の交通事故防止

【重点目標】

★自転車の安全利用の推進

◎自転車に乗る時のルールとマナーを正しく理解し実践する。

- ①交差点では必ず一時停止し、安全を確認する。
- ②夜間はライトを点灯し、反射材を着用する。
- ③2人乗り、カサさし、携帯電話使用等の危険行為をしない。
- ④歩行者に気配りする。

◎自転車の点検整備を励行する。

★シートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

◎運転席、助手席だけでなく後部座席もシートベルトを着用する。

◎幼児を乗せるときはチャイルドシートを正しく使用する。



中央町交通安全対策推進協議会

農薬登録の失効について のお知らせ

殺ダニ剤『ケルセン』の農薬登録取り下げ・販売中止について

●登録取り下げの背景

殺ダニ剤『ケルセン』は、従来濃縮性が中程度として公表されていましたが、法律に基づいた安全性の点検において高濃縮性である事が平成十五年十月十四日付けで改めて公表されました。

●対象農薬

ケルセン乳剤・ケルセン水和剤・ダブル乳剤(上記農薬は、果樹、野菜、茶、花き等に広範囲に登録があります。)

●農薬登録の失効期日

平成十六年三月十八日付けで農薬登録が失効し、販売中

この公表結果を受けて、メーカーでは『安心して使える農薬を提供する』との立場から、今回、登録農薬を取り下げ、販売中止を決定しました。

止となりました。

なお、登録失効日以降の使用には注意をお願いします。

●防除基準の修正・削除

すでに配布されている作物の防除基準の中に、上記の薬剤が記載されている場合には、削除してください。なお、代替農薬については関係機関にお問い合わせてください。

問合先

宇城農業改良普及センター

(松橋) ☎ 32・2111

J A 下東営業センター(豊野)

平成 16 年度手話奉仕員要請事業
手話講習会受講者募集

入門講座
4月15日
(木)より

午後 午後
6:30 ~ 8:30

入門講座
4月15日
(木)より

当日受付も
できます

場所：松橋町中央公民館
(2階大会議室)

受講資格

- ①高等学校卒業以上の学力を有し、手話奉仕員として活動を続ける意欲がある者。
- ②業務または、生活および援助等聴覚障害者と接する機会が多く手話を必要としている者。

受講料・定員

- ①受講料無料
(ただしテキスト代は受講者負担)
- ②定員(約50人程度)
定員になり次第締め切ります。

問合せ先

(財)熊本県ろう者福祉協会
☎096-383-5587
FAX096-384-5937
県中央支部支部長 樫田和美
FAX0964-28-3336



殺ダニ剤「ケルセン」

役場経済課 ☎45-3908
☎46-2111

4月の日曜当番医

4日	温石病院(中央) 荒瀬病院(甲佐)	☎46-3000 ☎096-234-1161
11日	狩場医院(豊野) 桃崎整形外科医院(甲佐)	☎45-2017 ☎096-235-8111
18日	石井クリニック(中央) 谷田病院(甲佐)	☎46-3990 ☎096-234-1248
25日	間部病院(砥用) 荒瀬病院(甲佐)	☎47-0032 ☎096-234-1161

下益城郡医師会のホームページアドレス
<http://www.s-ma.com/>

熊本労働局からのお知らせ

4月1日から職業紹介事業・労働者派遣事業の 受付窓口が変わります！

熊本労働局では、増大する業務に対応し、行政事務を効率化すると共に職員の専門性を高め、利用者への迅速・適切な対応名で、サービスの向上を図ることを目的として、平成十六年四月一日から「熊本労働局需給調整事業室」を設置し、以下の業務を行うことになりました。

このため、今まで各公共職業安定所で取り扱っていた民間需給調整業務が移行される事となり、熊本県内の全事業所にかかる職業紹介事業および労働者派遣事業等の許可・届出申請等の受付は、「熊本労働局需給調整事業室」で行うこととなります。

【主な取扱業務】

■職業紹介事業関係

有料・無料職業紹介事業許可申請、変更届、許可更新申請その他

■労働者派遣事業関係

一般労働者派遣事業許可申請、特定労働者派遣事業届出、更新申請その他

■労働者供給事業

労働組合法の労働組合、職員団体、労働組合の団体等が行うものです。

熊本労働局需給調整事業室

〒860-0805

熊本市桜町1-20 西嶋三井ビル8階

☎096-211-1731

● 4月の健康カレンダー ●

福祉課保健衛生係

※健診＝健康診査、☆印は受付時間

日 時	行 事 名	場 所	対 象 者	内 容	携 帯 品 等
8・15・22(木) 19:30～21:00	シェイプアップ教室	町総合 体育館	受講生	ウォーキング、器械体操 他	健康手帳、運動靴 タオル
16(金) 13:00～13:30	1歳半歳健診	湯の香苑	平成14年 9・10月生	内・歯科診察、フッ素塗 布、栄養・歯科・保健指導	母子健康手帳、 問診票
17(土) 10:00～12:00	子育てサロン	湯の香苑	妊婦・子育て 中の家族	自由遊び・情報交換 ティータイム	要予約 お茶代200円
20(火) 9:30～11:30	健康相談	湯の香苑	町内在住者	健康チェック（血圧、体脂 肪率、血糖値、尿 他）	健康手帳
21(水) 14:00～15:00	ポリオ生ワクチン 投与	温石病院	生後3ヶ月 ～90ヶ月	問診・診察・ワクチン投与	母子健康手帳 予診票
22(木) 13:30～15:00	ウォーキング教室	湯の香苑	町内在住者	健康体操、ウォーキング 他	健康手帳、運動靴 タオル、飲み物
27(火) 13:00～13:30	4・7ヶ月健診	湯の香苑	平成15年 9・12月生	内科診察、栄養・歯科・ 保健指導他	母子健康手帳、問 診票、バスタオル
28(水) 13:00～13:30	1歳誕生月歯科健 診	湯の香苑	平成15年 3・4月生	歯科診察、フッ素塗布、 親子遊び 他	母子健康手帳、 問診票

子育てサロン参加希望の方は4月15日（木）までにお知らせください。

平成16年度 介護食ボランティア養成事業 おいしく長生き料理教室 受講生募集 先着20人・5月7日開講

現在、高齢者や障害を持つ方の介護をされている家族の方、介護に興味がある人。どなたでも受講できます。

日常生活の中で役立つ内容が盛りだくさんです。

専用のテキストをもとに老化にともなう身体の変化や食事の注意点を専門スタッフが分かりやすくご指導致します。施設での介護体験実習や調理実習もあります（全8回）。

受講希望者は4月20日（火）までに役場保健衛生係にお申し込みください。

期日 5月7日（金）・6月8日（火）・7月8日（木）
8月11日（水）・9月14日（火）・10月12日（火）
11月9日（火）・12月14日（火）

場 所 湯の香苑

受講料 テキスト代1,000円

貯筋クラブ受講生募集

老後に備えて貯筋しましょう

貯筋が少ないと寝たきりになってしまう可能性が高いと言われます。年をとってくると老化は避けられない現象ですが、活動的な生活を送ることで身体の様々な機能低下を遅らせることができます。

1日15分程度の筋肉トレーニングでも効果があります。家庭で簡単に続けられる貯筋方法を一緒に始めませんか。膝痛、腰痛などでお悩みの方にも理学療法士がアドバイス致しますので是非挑戦ください。

日時 平成16年5月～平成17年3月
（毎月2回）13:30～15:30

場所 湯の香苑 健診室

募集人員 15人（先着順）

内容 健康チェック、ストレッチ体操、ダンベル
体操、ステップ体操、チェアエクササイズ他

講師 理学療法士

受講申し込み 4月16日（金）までに役場福祉課
保健衛生係までお申し込みください。ご不明な点
は保健師までお問い合わせ願います。

戸籍の窓口

－ 2月届出分（敬称略）－

お誕生おめでとうございます

氏名（父・母） 出生日 行政区
 長野哲平（翔司・史子） 2/17 堅志田
 上村真優（修・妙子） 2/24 佐 俣

末永くおしあわせに

氏名（旧姓） 住所（前住所）
 富田 康 仁 馬 場
 （若宮） 美 里 （菊池市）

おくやみ申し上げます

氏名（享年） 死亡日 行政区
 藤本トシ子（69） 2/ 5 中小路
 富田 龍雄（78） 2/ 9 上中郡
 隈部理恵子（69） 2/ 9 馬 場
 土田ミスエ（89） 2/12 上中郡
 濱田 勝 （88） 2/13 下中郡
 長木 幸子（76） 2/18 白石野
 三浦 辰人（87） 2/23 小 筵
 吉田 勇吉（79） 2/26 坂 本

（掲載してほしくない方は、
 届け出のときお申し出ください。）

人の動き

平成16年2月末現在（前月比）

人口 5,200人（+ 5）
 男 2,470人（+ 2）
 女 2,730人（+ 3）
 世帯数 1,612 （+ 2）

今月の住民相談

日時 4月6日（火）、20日（火）
 10：00～12：00
 場所 湯の香苑

お知らせ

「4月の日曜当番医」は19ページ
 に掲載しています。

自衛隊幹部候補生募集

募集種目等 ①一般・技術幹部候補生 ②医科・歯科幹部候補生
 ③薬剤科幹部候補生

募集資格

- ①一般・技術幹部候補生
 ○20歳以上26才未満で大学卒業程度の学力を有する者
 ○大学院修士課程修了者（見込み）については28歳未満（ただし、海上技術幹部候補生は、理学および工学課程修了者に限る）
- ②医科・歯科幹部候補生
 ○専門の大学卒（見込み）で20歳以上30歳未満の者
- ③薬剤科幹部候補生
 ○専門の大学卒（見込み）で26歳未満の者（ただし、薬学修士取得者は28歳未満）

受付期間 平成16年4月5日（月）～5月11日（火）まで

試験期日

- ①一般・技術幹部候補生
 1次試験 5月22日（土）、23日（日）（23日は飛行要員のみ）
 2次試験 6月22日（火）～6月24日（木）
 3次試験 7月24日（土）～8月5日（木）
- ②・③医科・歯科、薬剤科幹部候補生
 1次試験 5月22日（土）
 2次試験 6月22日（火）～6月24日（木）

問合せ 〒869-0451 宇土市北段原町70-1 本田ビル3階
 自衛隊熊本地方連絡部 宇城募集案内所
 ☎0964-23-2047

4月のゴミ収集日程

ゴミの分別収集にご協力を！

		北 地 区	東・西・南地区
可 燃 ご み		毎週月・木曜日	毎週火・金曜日
資源ごみ	び ん 類	7日（水）	5日（月）
	か ん 類	14日（水）	12日（月）
	ペットボトル・紙パック・トレイ	21日（水）	19日（月）
不 燃 ご み （その他の不燃ごみ）		28日（水）	26日（月）
粗 大 ご み		15日（木）	
蛍 光 管 ・ 乾 電 池		8日（木）	
リサイクル	びん・アルミ類	8日（木）	9日（金）
	紙 ・ 布 類	22日（木）	23日（金）

おめでとう 満一歳



上野 さくらちゃん(堅志田)

平成 15 年 4 月 4 日生 女
 ♂ 勇さん ♀ 英子さん
 ひとこと P R
 「早く歩けるようになってほしいです。」

うき宇城 INFORMATION

町内の行事や宇城管内のイベントを紹介します。

4 月

不知火町立美術館各種展覧会

～ 4/4：第 3 回熊版展（観覧無料）
 4/6～4/18：大野勝彦とやまびこ塾生
 愛の絵手紙展（観覧無料）
 4/20～4/28：きり絵愛好会「5人の
 会」作品展 宇土鶴城写友会
 40周年記念作品展「後藤満喜
 雄とその仲間たち（観覧無料）
 開館時間／平 日 10:00～18:00
 土・日 10:00～17:00
 場 所／不知火町立美術館
 通常観覧料／大人 300 円、大学・高校
 生 200 円、小中学生 100 円
 休館日／月曜日、祝祭日、
 4/29～5/5（館内清掃の為）
 問合せ先／不知火町立美術館
 ☎ 0964-32-6222
<http://www2.ocn.ne.jp/~puraza/>

9 日 金 中央小学校入学式

時 間／開式 10:00
 場 所／中央小学校体育館

9 日 金 中央中学校入学式

時 間／開式 14:00
 場 所／中央町総合体育館

11 日 日 中央町消防団 特別点検

時 間／8:30（小雨決行）
 場 所／中央町営球技場
 問合せ先／中央町役場総務課

28 日 水 熊本東社会保険事 務所出張相談所開設

時 間／10:00～15:00
 場 所／松橋町役場
 問合せ先／熊本東社会保険事務所
 ☎ 096-367-2500

守ろう歯・口の健康！おめでとう歯の努力賞！！

町内の 3 保育園が歯の努力賞受賞

12 月に行なわれた日本歯科医師会・都道府県
 歯科医師会主催による平成 15 年度保育所（園）・
 幼稚園表彰において、全国より選出された 223
 園の中で中央町の 3 つの保育園（青空保育園、
 堅志田保育園、青葉保育園）が努力賞を受賞し
 ました。

これは、保育園における保育士、歯科医師、歯
 科衛生士による園児や保護者に対する歯科保健
 活動（お口の健康教室、歯磨き指導、食生活指
 導など）や平成 6 年より町が実施しているフッ
 素洗口の結果、園児の歯・口の健康状態が良好に
 保たれていることに対するものです。

中央町では、乳幼児健診・保育園・小学校・中学
 校を通じ子どもたちの歯・口の健康づくりに積極

的に取り組み、子どもたち
 が健康で明るく元気に生
 き生きと成長してくれる
 ことを目指しています。
 （文＝渡辺歯科医院 渡辺
 賢治さん）



堅志田保育園の園児たち



青葉保育園の園児たち



青空保育園の園児たち

らゅうおう

発行／中央町役場
 編集／企画観光課企画係
 〒 861-4492
 熊本県下益城郡中央町馬場 1100
 ☎ 0964-46-2111 FAX 0964-46-3510
<http://www.chuo.hinokuni-net.jp/>
 メールアドレス <http://www.chuo01>
 印刷／コロニー印刷
 （再生紙を使用しています）

編集後記



二月二十九日、「あか牛がつな
 ぐふれあいフェスタ」に取材に
 行き、町内産の牛肉を食べまし
 た。これまで、ほとんど町内の牛
 肉を食べたことは無かったの
 ですが、そのあまりの美味しさに
 感動しました。▼やはり、生産者
 の顔が見えて、なおかつ美味し
 い牛肉が食べられるこの大会は、
 中央町が誇るイベントのひとつ
 だと思えました。ぜひ、これから
 も続けていって欲しいものです。

オク

三月号のお詫びと訂正
 三月号の七ページ「新農業委員
 紹介」の記事の写真説明の中
 で、「西田玲子さん」の名前が
 「西田玲子さん」となっており
 ましたので、お詫びして訂正
 します。